

安心!!
安全!!

野菜を作ろう!!

新鮮!!
おいしい



おいしいとうもろこしを作ろう!

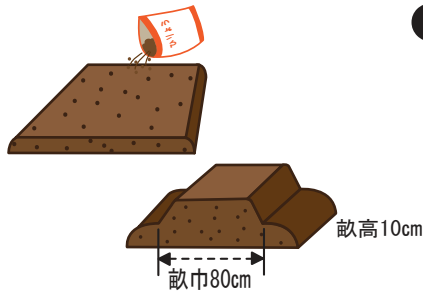
セミの鳴き声の中でガブリつきたい
真夏のおやつ!

栽培のポイント

- 1、同じ場所に同じ野菜をつくと連作障害が発生するので注意すること。
- 2、節間のつまった苗を浅めに植える。
- 3、下から3段目まで脇芽を取って、風通しをよくする。
- 4、最初の実は小さい時に収穫する。

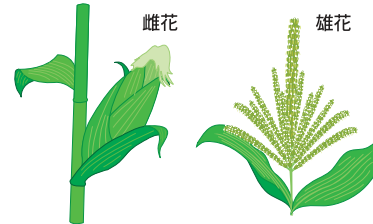
●おいしい土を作ろう

植え付け2週間前に、元肥を植え床の全面にまき、よく耕します。



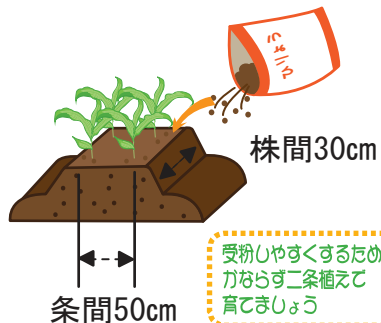
●受粉は大切!!

株の先に咲いている雄花の花粉が、風によって飛び、実から出ているひげのような雌花に受精します。(少ない栽培では、摘み取った雄花で雌花をたたくようにして受粉させましょう。) わき芽は折り取って、ヤングコーンとしてサラダなどに利用しましょう。



●苗を植えよう!!

外気の温度が20℃~30℃ぐらいになったら、苗を購入し植えつけます。晩霜が終わってから植えつけるのが良いでしょう。草丈が50cm以上になったら、追肥します。追肥は株元の周囲にできるだけ均一にまき、最後にクワで土寄せしましょう。



●収穫しよう!!

絹糸(ヒゲ)が茶色く枯れてきたら、実のつけ根を折り取って収穫します。



保存のポイント

食べきれない時は、皮を1~2枚だけまきラップに包んで冷凍し、食べる時はラップごと蒸します。または堅めにゆでて粒をはずし、冷凍保存袋に入れて冷凍庫に。保存期間は2~3か月。食べる時は、凍ったまき加熱調理します。

栽培カレンダー

1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
				植え付け			収穫				

